



Title	冶金學研究室業績目錄
Citation	北海道大學工學部彙報, 7, 308-311
Issue Date	1952-09-25
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/40503
Type	bulletin (other)
File Information	7_308-311.pdf



[Instructions for use](#)

冶金學研究室業績目録

I. 論 文

題 目	著 者 名	發 表 機 關 名	卷, 號, 年 月
バツ電解法に使用する膠代用物としてのパ ルプ廢液の研究	高山 橋下 麟太郎 太一郎	日本鑛業會誌	62卷 719號 昭21
北海道産イリドスミンに關する研究	高田 橋中 麟太郎 時 昭	同上	63卷 721號 昭22
銅製鍊に關する物理化學的研究(第一報)	田 中 時 昭	同上	65卷 737號 昭24
銅製鍊に關する物理化學的研究(第二報)	田 中 時 昭 渡 原 勝 也 栗 二 郎	同上	66卷 742號 昭25
Physico-chemical Researches on Copper Metallurgy. (Report III.)	平田 社中 敬之助 渡 邊 時 昭 勝 也	北海道大學工學 部紀要	第9册 第2號 昭27
銅製鍊に關する物理化學的研究(第四報)	平田 社中 敬之助 時 昭	日本鑛業會誌	
燒結による褐鐵鑛の砒素除去に就て	鶴 野 達 二	鐵と鋼	第34年(昭23)10月
鍛鋼の脫硫に關する研究	同上	日本金屬學會分 科會報告Ⅱ	昭24年9月
日鐵輪西仲町熔鑛調査概要Ⅱ	俵 國 一 鶴 野 達 二	鐵と鋼	第35年(昭24年)12 月
北海道産褐鐵鑛の砒素除去に關する研究	鶴 野 達 二	北海道鑛山學會誌	第5卷(昭25)
石灰による脫硫に關する一つの實驗	鶴 野 達 二	鐵と鋼	第37年(昭26) 1月
石灰による脫硫反應	鶴 野 達 二	同上	第37年(昭26) 2月
FeS 及 MnS の CO_2 による酸化平衡	鶴 野 達 二 神 原 健 二 本 間 悅 郎	同上	第36年(昭25)10月
硫化鐵の CO による還元平衡	鶴 野 達 二 本 間 悅 郎	同上	第37年(昭26)12月
Equilibrium between FeS and Mixed Gas of H_2 and H_2O	Tatsuji Uno.	Memoirs of the Faculty of Eng. Hokkaido Univ.	vol.IX. No.1(1952)
Equilibrium between Sulphur in Molten Iron and Mixed Gas of H_2 and H_2O	Tatsuji Uno	同上	同上
Study on the Equilibrium between Iron, Sulphur and $CO-CO_2$ Mixed Gas	Tatsuji Uno Etsuro Homma	同上	vol.IX, No.2 (1952)
熔鉄爐の有効風量に就て	萩 原 巖 下 村 修 二	北海道工業試驗 場報告	第103號, 昭26年3 月
ダクタイル鑄鐵の製造に關する研究	萩 原 巖 金 長 祥 金 一 吾	同上	第104號, 昭26年3 月
土壤に對する各種炭素鋼の摩耗試驗	萩 原 巖 矢 崎 洋	同上	第105號, 昭26年3 月
熔鉄爐操業法の統計的調査	萩 原 巖 金 長 祥 金 一 吾 矢 佐 藤 久 洋 男	同上	第116號昭27年3月
機械破損の原因調査	萩 原 巖 長 岡 金 一 吾	同上	第117號昭27年3月
ダクタイル鑄鐵凝固時に於ける體積變化	萩 原 巖 長 岡 金 一 吾	同上	第118號昭27年3月

デュラルミンの高溫焼入	幸田成康	日本金屬學會誌	第8卷 昭和19年
加工デュラルミン系合金の低溫燒鈍或は復元處理による性能改善効果及びその機構(第1報)	幸田成康	北海道大學工學部紀要	第7册 昭和19年6月 第2號
デュラルミンの復元現象の實驗的研究	幸田成康	北大工學部紀要	第8册第1號 昭和22年11月
Cu2%, Mg2%を含むAl合金に關する研究	幸田成康 竹山太郎	日本金屬學會誌	第11卷第7~8號 昭和22年10月
曳線加工に伴う硬銅線纖維構造の生成	幸田成康	北大工學部彙報	第1號 昭和23年4月
加工デュラルミン系合金の低溫燒鈍或は復元處理に依る性能改善効果及びその機構(第2報)	幸田成康	北大工學部彙報	第3號 昭和24年3月
時効硬化並びに加工硬化に伴う内部エネルギーの増加量に關する考察	幸田成康	北大工學部彙報	第4號 昭和25年3月
Cu4%を含むAl合金の時効に關する研究 第1報 焼戻せる時の線條組織に就いて	幸田成康 諸關住川一男	北大工學部彙報	第5號 昭和26年3月
Cu4%を含むAl合金の時効に關する研究 第2報 析出物の電子顯微鏡による觀察	幸田成康 竹山太郎	北大工學部彙報	第5號 昭和26年3月
線引工程の硬化線性能に及ぼす影響に關する實驗	幸田成康	北大工學部彙報	第5號 昭和26年3月
アルミニウム合金の時効硬化の電子顯微鏡的研究	西村秀雄 幸村成康 高村仁一 竹山太郎	日本金屬學會誌	Λ一第15卷 第11~12號 昭和26年
北海道産鑄物砂の研究(第1報) 道内産山砂の性状について	幸田成康 林敏弘 諸住正太郎	鑄物	第24卷第3號 昭和27年3月
Al-Ag合金の時効硬化の研究(第1報)	幸田成康 渡邊亮	日本金屬學會誌	第16卷第4號 昭和27年4月
時効性Cu-Cr合金に關する研究(第1報)	幸田成康 磯野英二	日本金屬學會誌	第16卷第4號 昭和27年4月
砒化鍍處理の基礎的研究	和田良澄	日本鍍業會誌	第66卷741號 昭和25年2月

II. 講演

題 目	講演者名	講演機關名	講演年月日
最近に於ける非鐵金屬の趨勢	平社敬之助	日本金屬學會北海道支部講演會	昭和26年5月
ダイカスト用亜鉛合金に及ぼすニッケル及コバルトの影響	平社敬之助	第二回工業技術研究發表會	昭和26年10月
含窒素特殊鋼に就て(第一報)	安藤卓雄	鐵鋼協會講演大會	昭23年
含窒素特殊鋼に就て(第二報)	同上	同上	昭25年9月
含窒素特殊鋼に就て(第三報)	同上	鐵鋼協會第42回講演大會	昭26年10月
バリウム及其合金に就て	安藤卓雄 栗原二郎	日本鐵鋼協會北海道支部講演會	昭26年9月
銅-硫黄-水素間の平衡に就て	田中時昭 渡邊勝也	日本金屬學會, 日本鐵鋼協會合同秋期講演大會	昭和25年9月
鐵鋼の脱硫に關する研究	鶴野達二	日本金屬學會第6分科會講演大會	昭和22年6月

石灰による脱硫の基礎的研究	鵜野達二	日本鐵鋼協會第30回講演大會	昭和23年10月
硫化鐵の炭酸ガスによる酸化平衡	鵜野達二 神本健二郎	日本鐵鋼協會第37回講演大會	昭和24年4月
硫化鐵とガス相間の平衡に就て	鵜野達二	日本金屬學會名古屋講演大會分科會	昭和24年11月
褐鐵礦の磁化焙燒に就て	鵜野達二 神本健二郎 鈴木泰治	日本鐵鋼協會第39回講演大會	昭和25年4月
硫化鐵と酸化鐵, 石灰或いは酸化マンガン間の平衡に就て	鵜野達二	同上	同上
褐鐵礦の磁化焙燒に就て	鵜野達二	工業技術發表會	昭和25年6月
鐵, 硫黃, CO CO_2 混合ガス間の平衡	鵜野達二 神本健二郎	日本金屬學會札幌講演大會	昭和25年9月
Ni_3S_2 の水素による還元平衡	鵜野達二 宇佐美勝	同上	同上
燒結鐵の被還元性について	鵜野達二 神渡健二郎 邊清吉	日本金屬學會, 日本鐵鋼協會, 合同講演大會	昭和27年4月
鐵鑄石の被還元性に関する研究 第一報 燒結鐵の被還元性に就て	鵜野達二 神渡健二郎 邊清吉	日本鐵鋼協會第43回講演大會	昭和27年4月
鐵鑄石の被還元性に関する研究 第二報 被還元性の粒度による影響	鵜野達二 神渡健二郎 邊清吉	同上	同上
特殊鋼の衝擊抗力に関する研究 第二~三報	萩原巖	日本鐵鋼協會講演大會	昭和24年4月
ダクテル鑄鐵に就て	萩原巖	日本金屬學會講演大會	昭和25年4月
CO 滲炭に及ぼす水素の影響に就て	吉井周雄 中里幸雄	日本鐵鋼協會講演大會	昭和26年4月
時効硬化について	幸田成康	日本金屬學會講演大會分科會	昭和22年秋期
デユラルミンの高温焼入と高温時効	同上	日本金屬學會講演大會	昭23年秋期
焼入加工デユラルミン系合金の低温焼鈍	同上	日本金屬學會講演大會分科會	昭24年秋期
加工した銅のエネルギー増加	同上	日本物理學會大會	昭24年
Al を主體とせる $Al-Cu$ 合金の時効過程の研究 (第一報)	幸田成一 關康男	日本金屬學會講演大會	昭25年春期
高純度アルミニウム單結晶の迂り帯の超電子顯微鏡的觀察	幸田成一 竹山康久 金太郎	同上	同上
テルル金銀鑄の製鍊に関する研究	幸田成一 藤田康澄 田田徹	同上	昭和25年秋期
Al の etching pit について	幸田成一 江木康三 中川毅	同上	昭26年秋期
Al 合金折出現象の電子顯微鏡的觀察	幸田成一 竹山康郎	同上	同上
時効性 $Cu-Cr$ 合金に関する研究 (第一報)	幸田成一 磯野康二	同上	同上

北海道産鑄物砂の性状に關する研究(第一報)	幸林 田 成 康 諸 住 敏 弘 正太郎	日本金屬學會, 日本鐵鋼協會共 同北海道支部大會	昭26年
轉位の析出に及ぼす影響について	幸 田 成 康	日本金屬學會講 演大會	昭27年春期
時効性合金の焼戻に際し現われる strain induced grain boundary migration に就て	幸 田 成 康 竹 山 太 郎	日本金屬學會講 演大會	昭27年春期
北海道産鑄物砂の性状に關する研究 (第二報) 耐火度と脱水曲線	幸 田 成 康 諸 住 正太郎 横 地 昌 己	同上	同上
時効性Cu-Cr合金に關する研究 (第二報)	幸 田 成 康 磯 野 英 二	同上	同上
テルミット法によるAl-Ti製法の研究	幸 田 成 康 林 敏 弘	同上	同上
固溶體合金の耐酸限に關する研究 第一報 固溶體合金のエントロピーに就て	和 田 良 澄 長 崎 隆 吉	電氣化學會講演 會	昭26年4月
固溶體合金の耐酸限に關する研究 第二報 固溶體合金の電溶壓に就て	和 田 良 澄 長 崎 隆 吉	日本金屬學會北 海道支部講演會	昭26年9月